「理系から法律家になる!」

- 理系出身の弁護士が語る、仕事の面白さー

理工学部や理系の大学院で学ぶ皆さんは、「法律なんて、自分たちの分野には関係ない」と思っていませんか?そんなことはありません。発明と「特許」、ソフトウエアと「著作権」、遺伝子等の「情報の帰属」や「利用権」等々、理工系に関わる法律は数多くあります。何よりも、法律は理工系の考え方やセンスが大いに活かせる仕事なのです。さあ、今日のテーマは「理系出身の弁護士が語る、仕事の面白さ」です。

◆ 講師

平井 佑希 氏:弁護士(理系学部卒・本学ロースクール出身)田渕 エルガ 氏 (国際社会科学研究院准教授・知的財産法)



説明は 12:55 頃には終了予定ですが、さらに追加での質問等がある方には、 同教室内にて平井先生に 御回答いただけます。

主催:国際社会科学府 法曹実務専攻(法科大学院)・国際経済法学専攻

問い合せ:社会科学系事務部 法科大学院係

TEL: 045-339-3660 e-mail: int.houka@ynu.ac.jp